

4月14日・16日 熊本地震

4月14日以降発生した「熊本地震」。本村も甚大な被害を受けました。その概要、災害関連情報を掲載します。
(5月19日午後6時現在)

概要

- 4月14日午後9時26分
マグニチュード6.4 最大震度7
(村の震度5弱)
 - 4月16日午前1時25分
マグニチュード7.3 最大震度7
(村の震度6強)
- その後、余震が現在も続いている。

被害状況

人的被害

- ・死亡者(震災後における災害による負傷の悪化または身体的負担による疾病により死亡したと思われる死者1人を含む) 16人
- ・行方不明者 1人
- ・負傷者 重傷者約40人、軽傷者50人

被害家屋

- ・1,000棟を超えると予想。全壊・半壊は500棟以上を予想
- ・り災証明書累計申請数

- ・1,887件(5月18日現在)
- ・被災証明書累計発行数

- ・1,447件(5月18日現在)
- ・家屋の被害認定調査数

- ・4,538棟(5月18日現在)
- ・被災建築物応急危険度判定累計数(二次調査4月30日終了)

- ・1,926件(うち、赤932件、黄499件、緑495件)
- ・(二次調査5月13日終了)
- ・136件(うち、赤80件、黄39件、緑17件)

- ・被災者に対する一元的な相談窓口利用件数

- ・延べ182件(5月19日現在)

インフラの状況

- ・電気
電源車と通常送電により復旧(4月28日に発電機車を取り外し通常送電を再開)
- ・水道
一部断水866世帯(5月19日現在)

- ・道路
村の大動脈
国道57号線(阿蘇大橋の崩落 土砂災害で通行止め)

- ・県道 熊本高森線(俵山トンネル崩落、土砂災害のため通行止め)
- ・県道149号河陰阿蘇線(土砂災害、道路面崩壊のため通行止め)

- ・その他、村内の至る所で損壊
- ・村道沢津野・下野線は5月4日復旧

避難者の状況

避難所・避難者数

- ・避難所 8カ所(5月19日現在)
- ・避難者数 529人(5月18日午後6時現在)

村の態勢

災害対策本部

- ・4月14日 午後10時
災害対策本部設置 本部要員80人(総務、支援物資・食材、医療、配送、道路・水道、住宅)避難所運営要員を11カ所に70人配置。
- ・4月23日
災害対策本部体制強化 本部要員122人(他県からの派遣など)

活動状況

- ・4月16日 午後5時55分
避難指示(その後地区を追加)
- ・4月22日 午後0時18分
避難指示(大字単位)河陽地区、長野地区、立野地区(集落単位)

- ・中松二区、中松三区
- 〈応援〉
・警察、消防、自衛隊による搜索活動、巡回、警備、避難誘導、支援物資、輸送など
- ・国土交通省(TEC-FORCE)による現地調査

- ・各都道府県市町村からの応援職員による災害対策本部および避難所の

運営支援など

〈救助活動〉

- ・黒川地区高野台における人命救助については、4月25日をもって終了
- ・阿蘇大橋の人命救助については、5月1日をもって作業中断。
- 〈ボランティア〉
・4月20日 久木野総合福祉センター内に「南阿蘇村ボランティアセンター」設置。避難所運営および救助物資の運搬に関するボランティアの募集を開始。

- 〈医療等〉
・臨時仮設診療所1カ所(南阿蘇中学校体育館)(5月19日現在)

その他

- ・ノロウイルスについて
感染者3人(現在は0人)
- ・被災者に対する一元的な相談窓口の開設
4月29日から被災者の身近な場所(ワンストップ)に相談に乗り、担当部署・専門機関への照会・確認を行った上で解決に向けた情報提供を行い、被災後の生活の悩み、不安を解消する相談窓口を開設



阿蘇長陽大橋